

地域を、町を、山形を、そして日本を元気に！！

2018年3月1日

第26号



ちかこしんぶん

周子新聞

発行：志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会

(事務局：西川交流センターあいべ内) Tel.0237-74-3131

〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 280

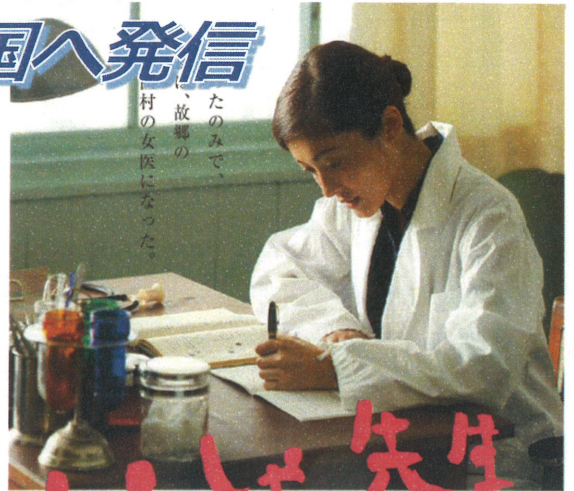
映画「いしゃ先生」全国へ発信

全国の約3万2千人を超える方々から鑑賞

多くの方々のご支援、ご協力により完成した劇場映画「いしゃ先生」は、平成27年11月7日から山形県内の各映画館で上映が開始され、翌年1月9日からは東京有楽町での上映を皮切りに全国17カ所の劇場で上映が行われました。

山形県内では11月7日の上映開始から最終上映が4月1日までの大変なロングラン映画となり、県内だけで約2万1千人の方々から鑑賞いただきました。

県外では、全国17カ所での劇場上映をはじめ全国保険医団体連合会の都道府県支部などによる自主上映が30カ所で行われ、鑑賞者の総数は約3万2千人以上にものぼっています。また、昨年2月8日には待望のDVDが発売されたほか、全国のレンタル店でも取扱いがなされことにより、それ以上の方々から鑑賞をいただいたことと思います。



いしゃ先生

平山あや
榎本孝明 / 長谷川初範
志田有希子 笠野武士 上野優華 藤大志

甦らせる会の活動終了とお礼について

本会は、昭和初期に陸の孤島と呼ばれた大井沢地区で地域医療に生涯をささげた女医志田周子の生き様を町の宝として捉え、普及啓発活動や劇場映画の制作、上映広報などの取組みを行ってまいりました。

平成25年2月の設立以来、映画制作に対する協賛金として最終的に1,748件、39,000千円を超す募金が寄せられました。平成26年7月には映画制作移行を決定し、大江町、白鷹町、尾花沢市等から絶大な協力をいただきながら10月から11月にかけての秋ロケ、翌年2月に冬ロケを行う一方、これに先立ち、キャスト等のオーディション、ボランティアスタッフによる衣裳製作や撮影地の整備を行うなど手作りの映画制作を行ってまいりました。これらの地域づくり型映画制作の展開そのものが、西川町、さらに山形県を全国に発信する大きな力になることができたと考えております。

完成した劇場映画「いしゃ先生」は、貧困や無知の中で周子女医が医療に立ち向かう苦悩や奮闘の中に、現代にも続く地域医療の課題や重要性などを描くとともに、西川町の美しい自然や風景、食、地域の絆などを盛り込むことができたのではないかと思います。

このほど、本会の所期の目的を達成したと判断し、平成30年2月をもって活動を終了し、映画製作委員会からの配分金の管理等を行う清算団体に移行することにいたします。

本会の活動が引き続き町並びに地域の活性化のために引き継がれるよう、皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、これまでの物心両面でのご支援とご協力に深く感謝申し上げます。